

IT経営カンファレンス2017 開催組織の募集について

特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会

2017年4月26日

1.IT経営カンファレンスについて

IT経営カンファレンスは、各地域におけるITCの顧客開拓への取り組みを支援する目的で行い、地域のITC届出組織が主催し、ITコーディネータ協会が共催します。

平成28年度は新規開催2か所を含む全国10地域で818名の来場者がありました。

	地域	開催日	テーマ	備考
1	青森	2016年10月28日	稼げる会社への変わり方あおもり発信、ICT活用で全国へ	初開催
2	旭川	2016年11月28日	北から起こすITとイノベーションの融合	
3	京都	2016年12月21日	WebとIoTで企業成長する秘訣	
4	新潟	2017年1月26日	IT新時代 IoTがもたらすインパクトと企業の取り組み	初開催、来場者：111名
5	仙台	2017年2月18日	IT経営カンファレンスin仙台	
6	金沢	2017年2月22日	IoT時代のIT経営のヒントを学ぶ	
7	富山	2017年2月24日	経営の要諦	
8	沖縄	2017年3月6日	儲かる経営体質のヒントがここにある！	来場者：125名
9	長野	2017年3月9日	IoT・Ai時代における中小企業のIT経営	
10	名古屋	2017年3月22日	IoT時代を生き抜くためには	来場者：180名

ITコーディネータ協会としても開催継続による「支援機関連携によるITCの顧客開拓」に効果があると考え、今年度もITCのビジネスの場の拡大の一環として、「IT経営カンファレンス」を継続開催することにいたしました。

開催を希望される意欲あるITC届出組織の皆さんのご応募をお待ちしています。

※平成28年度開催レポートはこちら <https://www.itc.or.jp/event/it2016.html>

1.IT経営カンファレンスについて

平成28年度開催ポイント

1.信用金庫連携の強化

沖縄：開催翌日にコザ信用金庫様へ実施報告、平成29年度の計画にITCとの連携をご検討頂けた。

---ITC沖縄の実施報告書より-----

IT経営カンファレンス開催の翌日に、ITCA播磨会長ご同行による支援団体（コザ信用金庫）を表敬訪問し、IT経営について課題を共有できたのは大きな成果である。感謝いたします。

このようなトップ会談（トップ交渉）の取り組みは地方で活動するITC組織として、今後も期待したい。

青森・新潟・長野：弊協会を通じ、信金中央金庫様・各地域の信用金庫様と届出組織の接点を持てた。

長野：IT経営カンファレンスをきっかけに、2017年5月に開催される長野信用金庫さまのフェアへ参画。

2.開催数/参加人数

開催数 10箇所 参加人数 818名 で開催 前年比146%の参加者

3.新規開催2か所 青森・新潟で実施。2か所とも来場者の満足度は非常に高いものであった。

また、今まで接点のなかった企業などへもアプローチする機会が得られたとのご報告を頂いた。

2.IT経営カンファレンス開催要項①

1. 名称：「IT経営カンファレンス2017 in ○○」（○○は地域名）
2. 主催者：地域のITC届出組織（複数組織の合同体も可）
※ITコーディネータ協会と契約が発生しますので、法人格組織を優先させていただきます。
3. 共催：特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会
4. 実行委員長：開催地ITC届出組織代表者
5. 後援団体（例）：各地域経済産業局、地方自治体、地域支援機関、商工団体、地域金融機関、メディア各社等と積極的に連携推進をお願いします
例えば各地域の企業を有償スポンサーとして、費用を運営費に繰り入れることも可能です。
6. 開催趣旨：
【ITCのビジネスの場の拡大と実践力の強化・支援機関連携・ITCの認知度向上】
 - ・ 中小企業経営者にITC届出組織とITCの活動を知っていただく
 - ・ 地域の中小企業団体、支援機関、金融機関等とITC届出組織との関係を強める
 - ・ 地域におけるITCと中小企業のビジネスマッチングの場
 - ・ イベントで終わりではなく、その後の経営者支援、支援機関や商工団体との連携強化

※参考）機関誌トピックスにその後のビジネス活動報告が掲載されています。

2.IT経営カンファレンス開催要項②

7. プログラム構成

- ・ITCの顧客開拓に直接・間接的に効果のある、特徴あるプログラム構成であること。
- ・中小企業経営者、支援機関、金融機関等に、ITC届出組織とITC活動を知っていただくためのプログラム設定をお願いします。
- ・ご希望の届出組織には、協会からプログラム作成のお手伝いをいたします。

「構成（例）」

13：00～17：00（4時間）

- 1) 主催者挨拶：ITC届出組織実行委員長（10分）
- 2) 来賓ご挨拶：地域経済産業局（10分）
- 3) 基調講演：経営者、支援機関関係者の参加を促進する著名な方（60分）
- 4) 成功事例紹介：企業経営者によるIT経営実践事例（経営者&ITC）（50分）
- 5) 地域における連携事例（50分）
支援機関、金融機関等との連携事例、支援策活用事例（経営者&支援機関&ITC）
- 6) スポンサーセミナー：弊協会のスポンサー様からの提供プログラム（40分）
- 7) 共催者挨拶：ITコーディネータ協会（20分）

※終了後、ITCが招待客、参加経営者と名刺交換ができる「交流会」のセット（任意）

8. 集客対象

地域の中小企業経営者及び地元支援機関、金融機関、諸団体等の方（招待者）

※参加見込みの半数以上を中小企業経営者及び地元支援機関、関係諸団体の方で構成できることが望ましい

2.IT経営カンファレンス開催要項③

9. 集客活動：地域中小企業経営者の集客人数目標を設定し組織的に推進してください。
(後援団体、商工団体、金融機関等との連携、チラシ作成、ニュースリリース等)

10.参加費用等(例)

- 1) 招待者 = 無料
- 2) ITC=2時間1ポイントの主催研修知識ポイント対象
 - ・招待者(経営者)を優先してください。
 - ・ITC有料の場合(無料設定も可)、収入は運営費に繰り入れてください。(例：ITコーディネータ協会会員ITC：3,000円、ITコーディネータ協会非会員：5,000円)

11.ITコーディネータ協会からの開催支援

1)1開催あたり30万円以内

開催回数や開催時期により、開催支援金の金額を変動させていただきます。
プログラムに弊協会スポンサー様の講演枠をご用意頂いた際には、**開催支援金に5万円の追加**をさせていただきます。最大35万円のご提供になります。

	7-12月	1-3月
初開催地域	30万円以内	
開催時期	25万円以内	20万円以内

2)プログラム作成

3)広報

4)講師派遣・・・P7のイメージ図をご参照ください。

5)集客・・・P9のイメージ図をご参照ください。

※集客数が大きく目標に達しない場合、支援費用を減額することがあります

12.応募方法および選定ポイント

募集数：平成29年度は10か所前後を想定

応募方法：別紙の実行計画書兼応募概要に記入して、担当へご提出ください

募集期間：平成29年4月26日（水）～ 6月30日（金）

開催決定：平成29年6月中旬より、順次決定

選定ポイント：地域性と実行計画書兼応募概要の企画内容等を考慮して決定します

※開催が決定した届出組織には個別にご連絡し、協会ホームページ上で開催の広報をいたします

開催期間：第1期 平成29年7月 ～ 12月

第2期 平成30年1月 ～ 3月

13.開催報告

開催後、収支報告を含む実施報告書を提出していただきます。

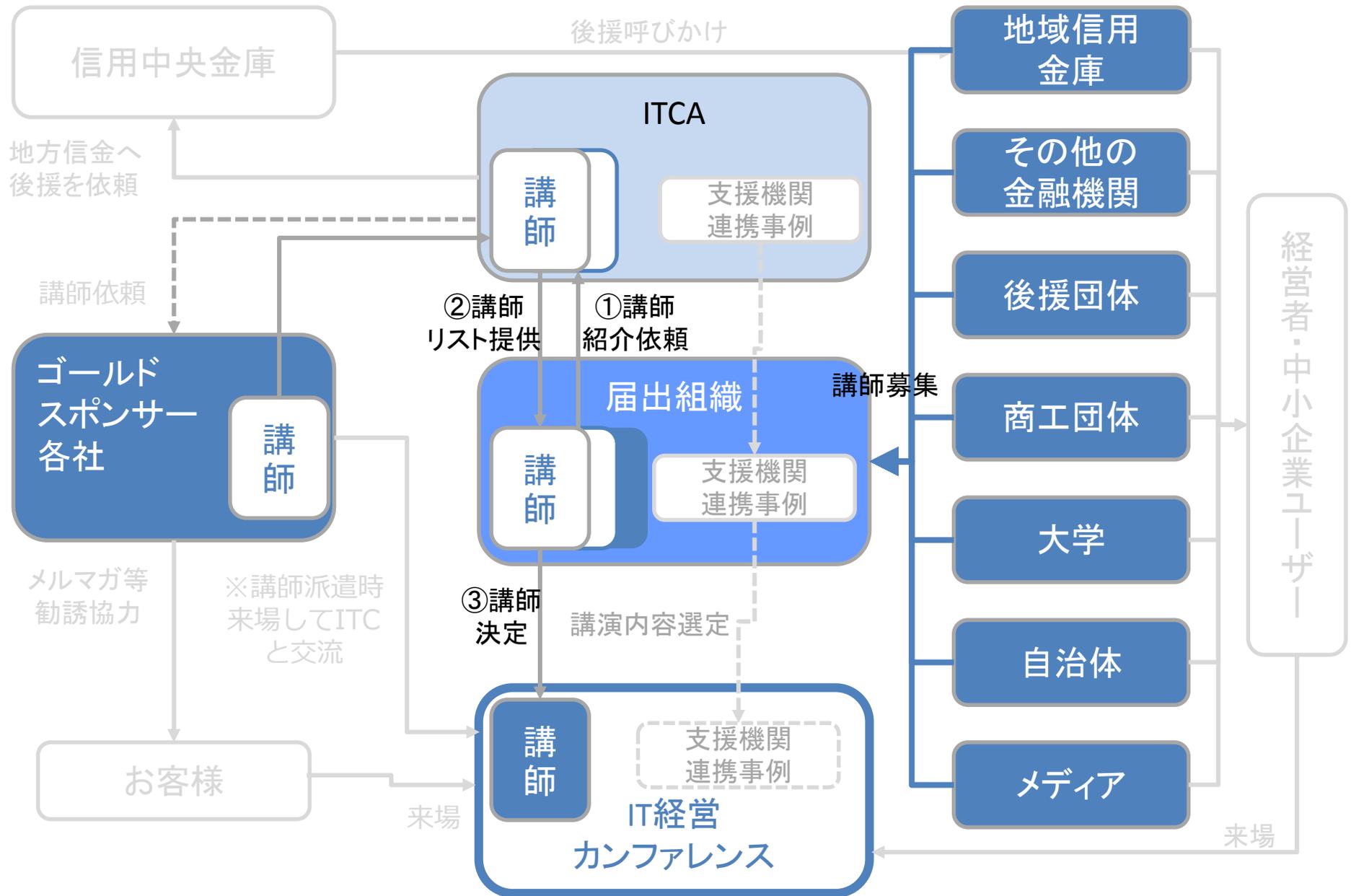
ITコーディネータ協会への実施報告書その他、後援団体向けの報告書を作成し、開催後の活動に活用願います。… P10のイメージ図をご参照ください。

ITコーディネータ協会が実施するアンケート、ヒアリング等にご協力いただきます。

14.開催前後の活動

目指す目標（顧客獲得）達成のため「交流会」セット、参加者アンケートの実施、経営者・支援機関のフォローアップの実行をお願いします

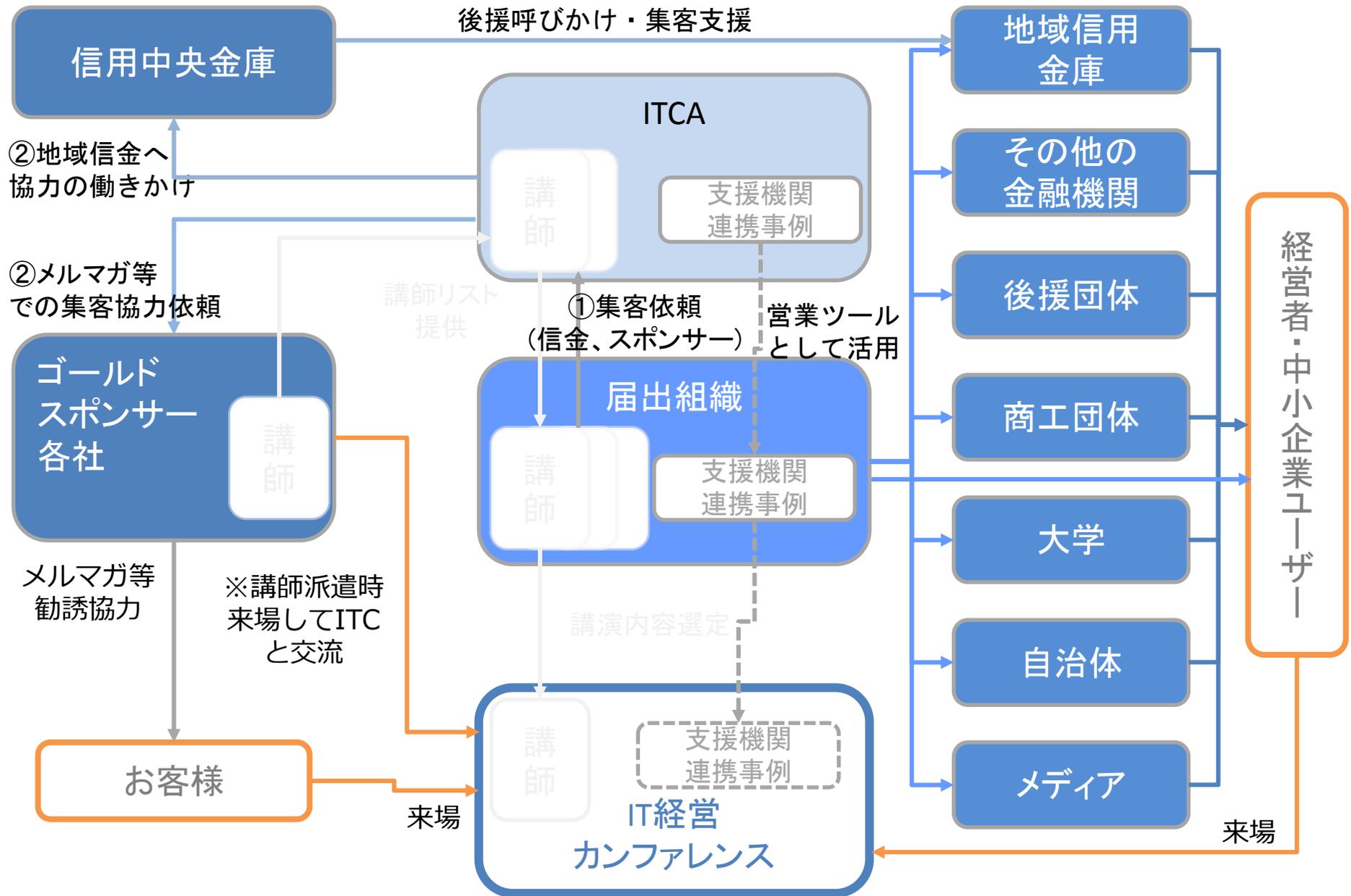
開催日の前後に弊協会理事・事業促進部と共に、主要後援団体などへご挨拶に伺うことも可能です。積極的にご活用ください。

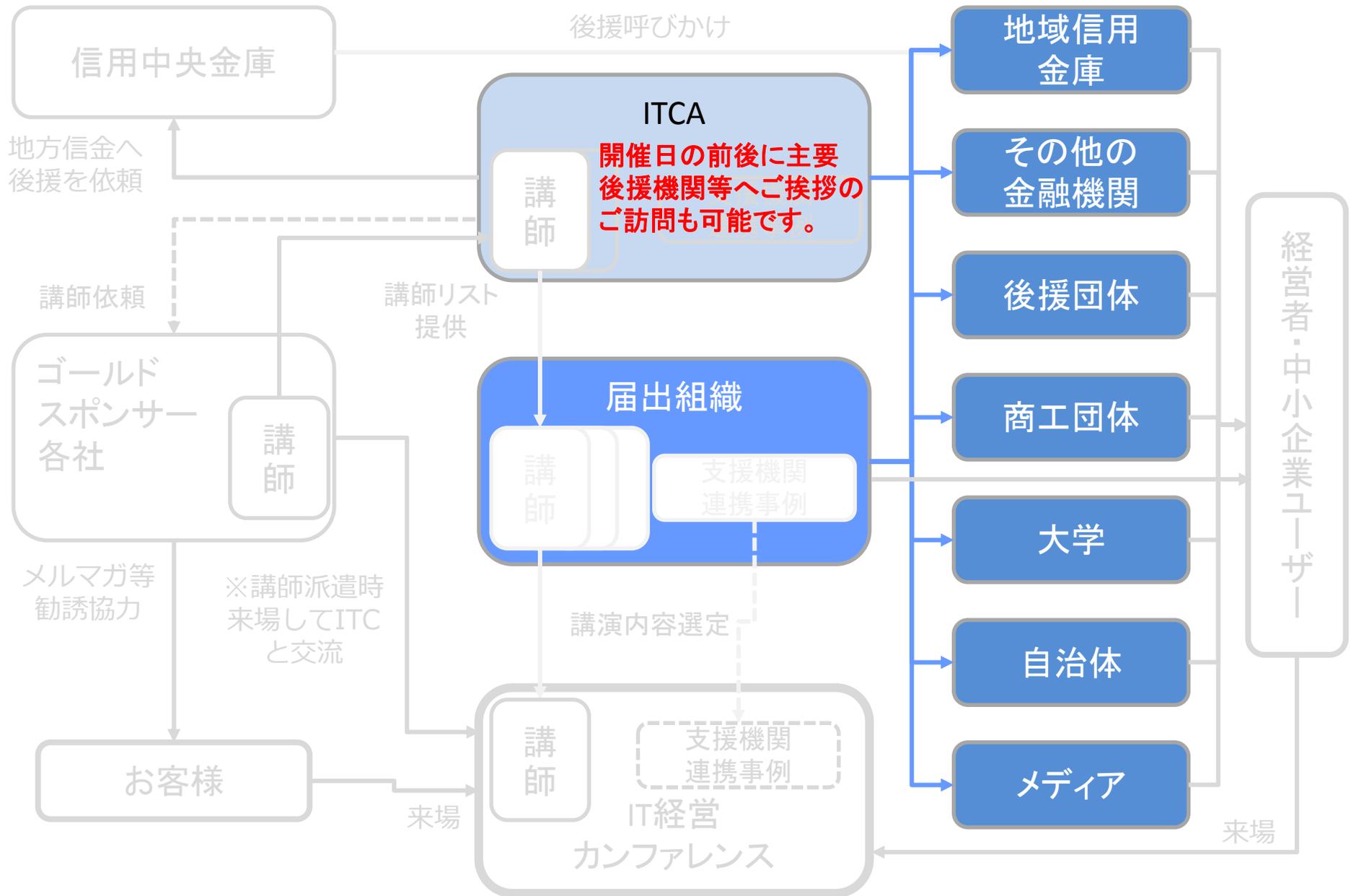


スポンサー様の提供コンテンツにつきましては、
2017年スポンサーが決定し次第公開させていただきます。
6月頃公開予定です。

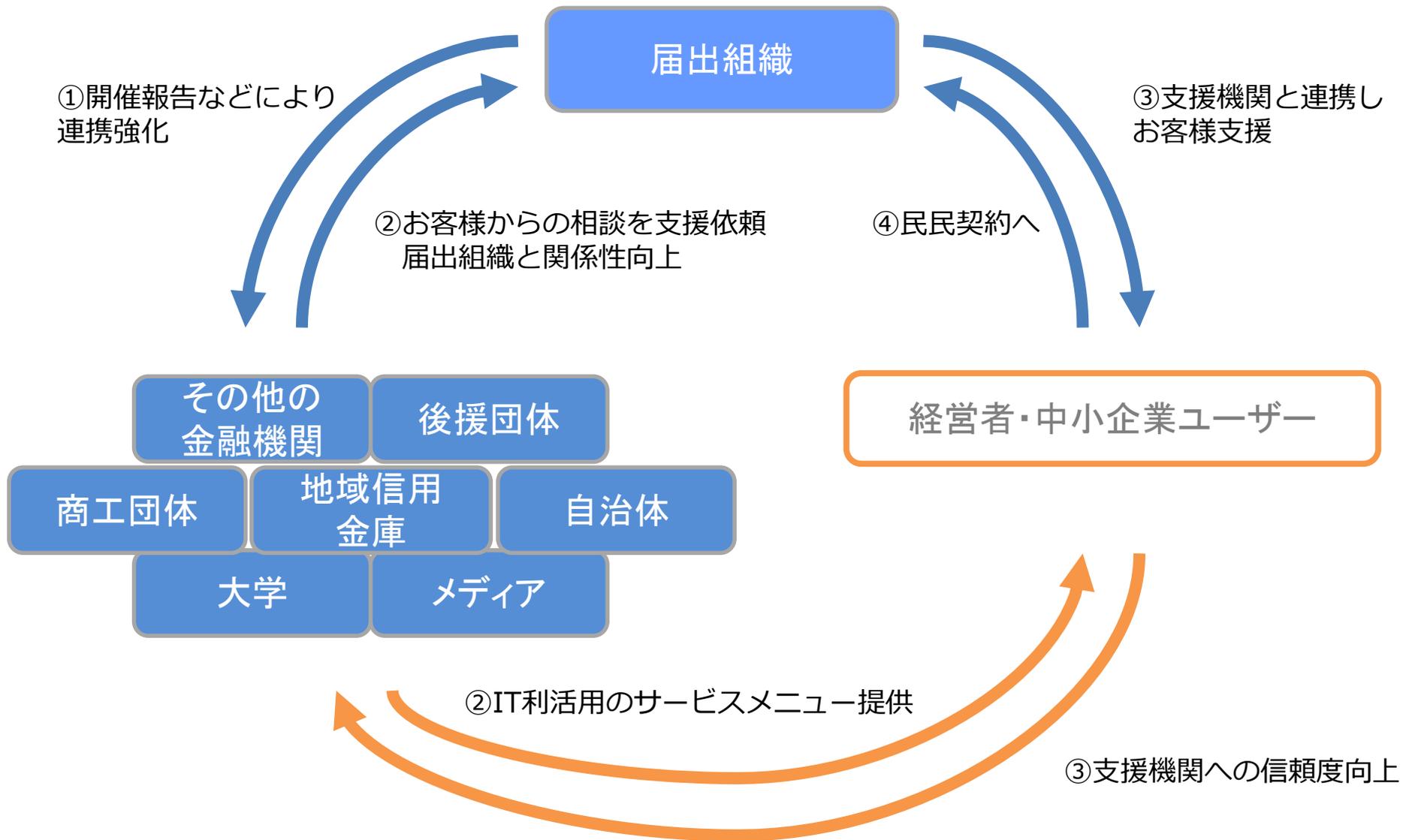
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
公募期間			第1期 開催期間					第1期 開催期間	第2期 開催期間			
	開催地域決定											
★ (4/10)												

11月24-25日がITCカンファレンスのため、
11月中旬の対応ができません





その後のビジネス連携イメージ



3.運用ガイド①

★開催までになるべく早くご提出いただきたいもの

- ・開催決定後、提出いただきました「実行計画書」で空欄、未確定のものをご提出ください。特に開催日と開催場所は早めのご連絡ください。
- ・集客に向けてのチラシ（協会ホームページに掲載します）
- ・開催詳細が掲載されているホームページURL（必須ではありません）
- ・協会役員、職員への講演を希望される場合は、別途依頼書をお送りください。フォーム等はお手持ちのもので結構です。（メールでの依頼も可）
記載していただきたい事： ■開催日時 ■開催場所 ■講演依頼テーマ、内容
■講演時間 ■当日のプログラム（他の講演者が分かるもの）

1. 参加ITコーディネータの実践力ポイントについて

- ・ITコーディネータ協会の後援セミナー扱い2時間1ポイント相当（上限無し）になります。
- ・受講証明書は各主催組織が準備、発行してください。（入力各個人になります）
（雛型が必要な時にご連絡ください）

2. 開催支援費用の精算について

- ・基本的に各組織で支払いをしていただき、カンファレンス終了後に精算となります。（事前の立替払いも可能です、必要な時にはお申し出ください）
- ・請求書（雛型は特にありません）を協会宛ご送付ください。
- ・支払いに関する証明書が必要になります。
領収書、謝金等の振込記録を証明書として提出いただきます（場合によってはコピー可）ので、大切に保管しておいてください。

3.運用ガイド②

3. 広報について

- ・ 次の方法で広報をいたします。
協会ホームページにて開催案内を出します。
ご参考（2016年度） <http://www.itc.or.jp/management/notification/it2016.html>
ITC制度を応援してくださるメディア向けにニュースリリースを発信します。
ITCAメルマガ「創新」にて開催案内を行います。
- ・ 次のものをご提出ください。
開催チラシ（協会ホームページに掲載します）。
Webからの申し込みがあればURLをお知らせください（協会HPとリンクいたします）。

4. カンファレンス終了後の提出物

- ・ 終了後、「実施報告書」「収支報告書」の提出をお願いします。
（雛型はお送りします）
- ・ 「開催支援費用請求書」の提出をお願いします。（フォームフリーです）

5. フォローについて

- ・ カンファレンスで終わることなく継続活動をされている確認をいたします。
ビジネス獲得に向けたフォロー活動報告書をご提出いただきます。
- ・ 機関誌にて活動状況をレポートしていただきます。

追加やご質問いただいた項目は、随時追加して皆さまにお知らせいたします。

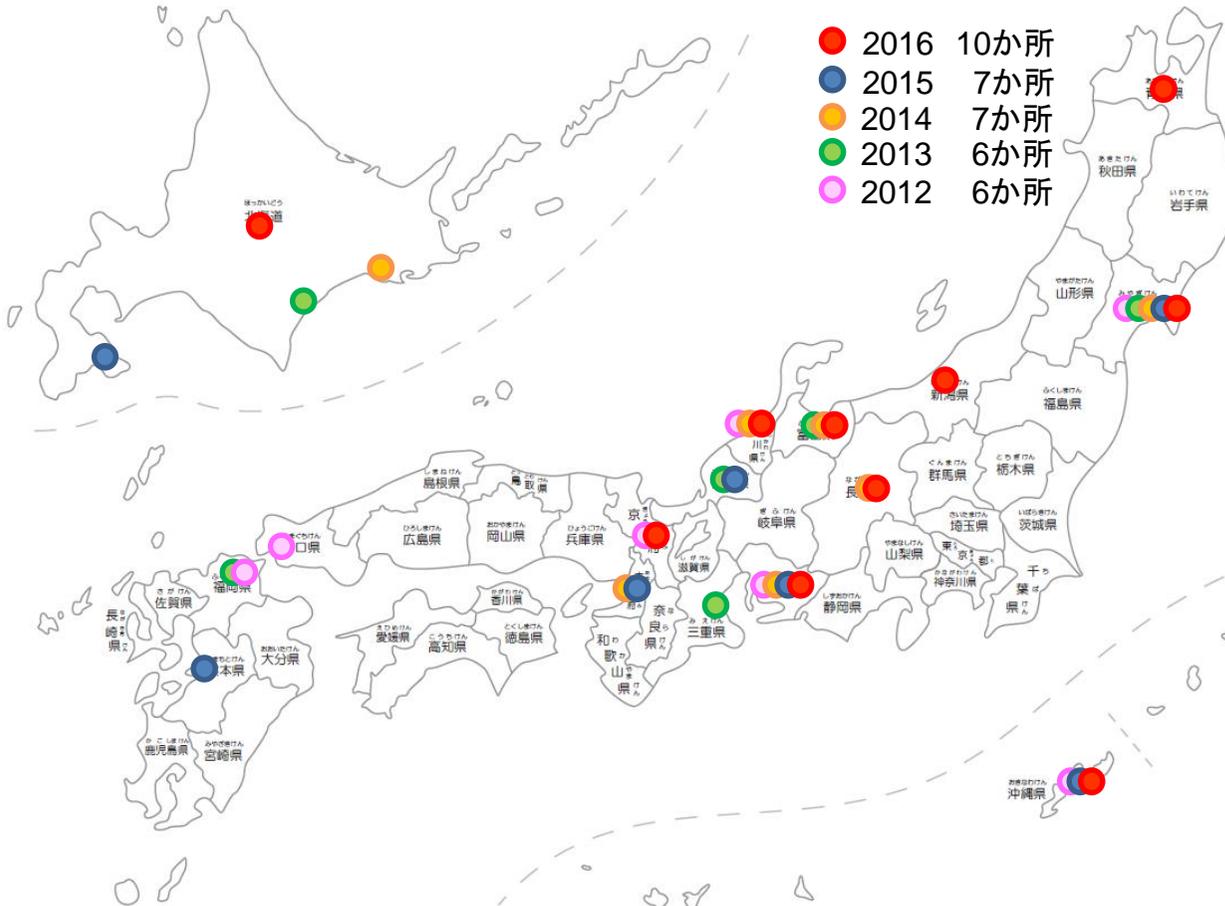
数字でみるIT経営カンファレンス

総開催数：36回

総参加人数：2,865名

平均参加者数：80名

最大参加者数：180名/会場



開催地域	実施数	開催曜日	実施数	参加人数	平均参加人数	平均差異
北海道	4	日	0	0	0	0
東北	6	月	2	201	101	20
関東	0	火	5	377	75	-5
中部	14	水	8	624	78	-2
近畿	5	木	8	772	97	16
中国	1	金	9	653	73	-8
四国	0	土	4	258	65	-16
九州	3					
沖縄	3					

- ・月曜開催は2016年度の2回のみ
- ・金曜開催が一番多いが、平均参加者をやや下回る
- ・木曜開催だと比較的集客に繋がりそう

本件に関するお問い合わせは、
ITコーディネータ協会 事業促進部（山崎・山川・中村）
までお願いいたします。
Mail:kouhou.itc.2007@itc.or.jp
Tel:03-6912-1081



**ITコーディネータはIT経営を実現する
プロフェッショナルです**